

# スマイルタイムズ

No, 233

## 終戦70周年の夏

“今夏は終戦70年の節目”と銘打ち、マスメディアはこぞって何かと特集をしていました。小紙も、わが国が狂った獣のように戦争に突き進んでいた状況をわずかな記憶でここに記録しておきましょう。今の中学生はアメリカと戦争をしたことすら知らないと言われていていますので…。

記録者はもうすぐ80歳、終戦の時は小学5年生でした。

校庭(その頃はグラウンドとは呼びませんでした)では冬でも裸になって乾布摩擦(タオルで体=皮膚をこする)をしていました。また、太さ7,8センチ、

平成 27 (2015)年 8月 24日 (月) 発行  
 発行者 小浜市多田 2-2-1 中山クリニック 院長 中山 茂樹  
[http://www. Nakayama clinic. Jp](http://www.Nakayama clinic. Jp)

長さ 180 センチ位の竹の先を斜めに切り落とし、竹槍にして、藁で造ったチャーチル(英国の首相)とルーズベルト(米国の大統領)に向かい次々と走って行っては突きました。また空に向かって突き上げました。アメリカ兵が落下傘で降りてきたらこれで又ぐらを突き上げる練習です。

昭和 19 (1944) 年になりますと、校庭を鍬で掘り起こし、畑に変えました。小4の力では硬い地面でした。そしてさつま芋を植えました。

出来たサツマイモを担当の教師がちょろまかしていました。咳をいつもしていて妻子がいると言うことでした。(松井)

下のイラストは患者さんがアンケートに

描いて下さったものです。ばらして纏めました。

